

第13号の11様式（第15条の6関係）

省エネ基準工事監理状況報告書（仕様・計算併用法用）（第1面）

下記のとおり省エネ基準工事監理状況を報告します。
この報告および添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

年 月 日

殿

代表となる工事監理者 住 所 電 話 ()
会社名 ()級建築士事務所 ()登録第 ()号
氏 名 ()級 建 築 士 ()登録第 ()号
工事施工者 住 所 電 話 ()
会社名 建設業の許可 大臣・知事 第 ()号
氏 名 ()級 建 築 士 ()登録第 ()号
建築主 住 所 電 話 ()
氏 名
(法人にあっては、その事務所の所在地、名称および代表者の氏名)

記

工 事 現 場	名 称				
	建築場所	練馬区			
確認・計画通知、年月日および番号		年	月	日	第 号
計画変更年月日および番号		年	月	日	第 号
構造	木 造 ・ S 造 ・ R C 造 ・ W R C 造 ・ S R C 造 ・ 混構造 (造 + 造) ・ その他 ()			工事 種別	新築・増築・改築
規模	地 上 階 ・ 地 下 階 ・ P H 階			用途	
	建築面積 m ² ・延面積 m ² ・最高の高さ m				
仕様・計算併用法の種別		☐ 外皮性能が仕様基準、一次エネルギー消費性能が標準計算法 ☐ 外皮性能が標準計算法、一次エネルギー消費性能が仕様基準			
当該建築物において活用している他の評価方法 (該当する□にレを記入)		☐ 仕様基準 ☐ 標準計算法 ☐ モデル建物法 ☐ モデル建物法（小規模版） ☐ 標準入力法			
他の評価方法を活用している部分		評価方法		建築物の部分	

(第2面)

適合判定通知書

建築物工 ネルギー 消費性能 確保計画	年 月 日 適合通知書番号 第 号
------------------------------	-------------------

計画変更

変更計画書 番号—1	年 月 日 適合通知書番号 第 号 (変更内容)
変更計画書 番号—2	年 月 日 適合通知書番号 第 号 (変更内容)
変更計画書 番号—3	年 月 日 適合通知書番号 第 号 (変更内容)

軽微な変更

軽微変更番 号等—1	年 月 日 軽微な変更説明書番号 第 号 (変更内容)
軽微変更番 号等—2	年 月 日 軽微な変更説明書番号 第 号 (変更内容)
軽微変更番 号等—3	年 月 日 軽微な変更説明書番号 第 号 (変更内容)

総合所見	
------	--

(第 3 面)

[外皮性能が仕様基準、一次エネルギー消費性能が標準計算法の場合]
報告内容 (以下の項目について、申請図書のとおり施工されたことを報告します。)

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
基本情報	建て方および居室の構成等		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	床面積等 (主たる居室、その他の居室、床面積合計および吹抜け等)		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
外皮	断熱材の仕様および設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	構造熱橋部の断熱補強の仕様および範囲 (鉄筋コンクリート造の場合)		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	窓の仕様および設置状況 (付属部材や庇の設置状況を含む。)		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
暖房設備	暖房方式および暖房設備機器の種類		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	暖房設備機器の仕様および性能		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	暖房設備等の設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
冷房設備	冷房方式および冷房設備機器の種類		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	冷房設備機器の仕様および性能		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	冷房設備等の設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
換気設備	換気方式、換気設備の仕様および性能		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
	換気設備等の設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適

(第 4 面)

給湯設備	給湯設備の有無および熱源機の種類		A・B・C	適・不適
	給湯設備機器の仕様および性能		A・B・C	適・不適
	ふろ機能、給湯配管、水栓および浴槽の仕様等		A・B・C	適・不適
設 照 備 明	主たる居室、その他居室、非居室の照明設備の種類および制御等の設置状況		A・B・C	適・不適
太陽光発電設備	パワーコンディショナの低下負荷効率		A・B・C	適・不適
	太陽電池アレイの種類および容量		A・B・C	適・不適
	パネルの設置状況		A・B・C	適・不適
太陽熱利用設備	太陽熱利用設備の種類		A・B・C	適・不適
	液体集熱式太陽熱利用設備の種類および品番		A・B・C	適・不適
	液体集熱式太陽熱利用設備および集熱部の設置状況		A・B・C	適・不適
	空気集熱式太陽熱利用設備の仕様および性能		A・B・C	適・不適
	空気集熱式太陽熱利用設備および集熱部の設置状況		A・B・C	適・不適
シ ョ ン 設 備 コ ー ジ エ ネ レ ー	コージェネレーション機器の品番および種類		A・B・C	適・不適
	逆潮流の有無		A・B・C	適・不適

(第 5 面)

[外皮性能が標準計算法、一次エネルギー消費性能が仕様基準の場合]

報告内容 (以下の項目について、申請図書のとおり施工されたことを報告します。)

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
基本情報	建て方および居室の構成等		A・B・C	適・不適
	床面積等 (主たる居室、その他の居室、床面積合計および吹抜け等)		A・B・C	適・不適
外皮	熱的境界となる部位および面積		A・B・C	適・不適
	熱的境界となる屋根、外壁等の部位の仕様および熱貫流率		A・B・C	適・不適
	窓の仕様および設置状況 (付属部材やひさしの設置状況を含む。)		A・B・C	適・不適
	構造熱橋部の断熱補強の仕様および範囲 (鉄筋コンクリート造の場合)		A・B・C	適・不適
	基礎断熱部の基礎の形状および範囲等		A・B・C	適・不適
暖房設備	暖房方式		A・B・C	適・不適
	暖房設備の仕様および設置状況		A・B・C	適・不適
冷房設備	冷房方式		A・B・C	適・不適
	冷房設備の仕様および設置状況		A・B・C	適・不適

(第 6 面)

設 換 備 気	換気設備の仕様および設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
設 照 備 明	非居室の照明設備の仕様および設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適
設 給 備 湯	給湯設備の仕様および設置状況		A ・ B ・ C	適 ・ 不適

(注 意)

- 1 本様式は、「仕様・計算併用法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象としています。
- 2 計算対象となる設備等がない場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
- 3 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第 3 条第 1 項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
- 4 「確認方法」の欄は、A ・ B ・ C のうち、該当するものを○で囲んでください。C に該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
(A : 目視による立会確認、B : 計測等による立会確認、C : 施工計画書等・試験成績書等による確認)
- 5 本様式は、代表となる工事監理者が作成し、2 部 (正本、副本) 提出してください。
なお、確認後 1 部 (副本) は返却しますので、建築主が保管してください。
- 6 総合所見欄は、工事監理者の監理目標およびその結果に対する所見を記入してください。